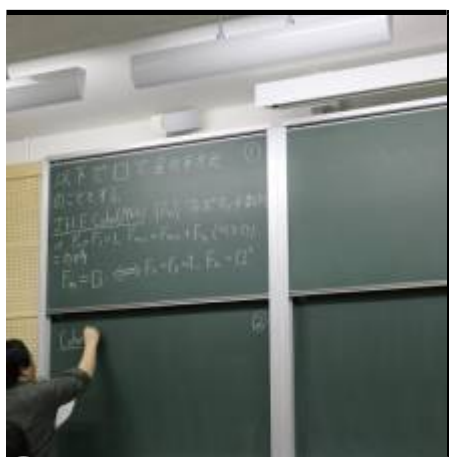


第10回

- 講演者：加川 貴章 氏（立命館大学）
 - 題目：Squares in certain second order recurrence sequences
 - 日時：平成26年10月17日（金）16:30 – 17:30

$(F_0=0, F_1=1, F_{n+2}=F_{n+1}+F_n)$ で定義される、いわゆるフィボナッチ数列が、どんな n に対し平方数になるか、平方数の2倍になるか、というのは古い問題で、今は完全に解決されている。（1967年。ちなみに講演者は1968年生まれ。）今回はこのような2階の線形漸化式で定義されるある種の数列が、いつ2倍の平方数になるか、平方数になるかについていくつかの結果を与えることを目標とする。（今回の話の内容は、大分大学の寺井伸浩氏との共同研究によるものである。）



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

15 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2014/010>

Last update: **2017/11/23 19:17**

